



Plaza 通信 Vol.017  
の内容

- ◆ 熊本市における令和2年(2020年)12月の在留外国人の状況
- ◆ 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種と外国人住民

8月のプラザ

新型コロナウイルス感染症再拡大により、対面相談対応を中止しています。電話、メールに加え、ZOOMによるオンラインでの相談も受け付けます。お気軽にお問い合わせください。

詳細・開設時間などは下記へ：

熊本市国際交流振興事業団  
860-0806  
熊本市中央区花畑 4-18  
熊本市国際交流会館2階  
TEL 096-359-4995  
e-mail  
[soudan@kumamoto-if.or.jp](mailto:soudan@kumamoto-if.or.jp)



ホームページのQRコード



FacebookのQRコード

◆ 熊本市における令和2(2020)年12月の在留外国人の状況(7月16日、出入国在留管理庁)

熊本市の在留外国人の推移(国籍別)

- ◆ 前回の Plaza 通信 (Vol.16) では、日本・熊本県における在留外国人の状況をレポートしました。今回は、熊本市の外国人住民の状況を同様に出入国在留管理庁の統計データから読み解きます。
- ◆ 熊本地震の前後(2015年12月、2016年12月)と新型コロナウイルス感染症の影響の前後(2019年12月、2020年12月)の国籍別在留外国人数の表を右記します。熊本地震は外国人住民の推移に影響ありませんでした。(土木工事等の復興現場の外国人労働者が増えました。)新型コロナウイルス感染症は、留学生や技能実習生の来日を妨げ、外国人住民は減少しました。
- ◆ この5年間で、外国人住民は2000人以上、40%増加しました。(総人口は、現在約73万人、5年前より1400人減少しています。)少子高齢化の影響も大きく、機械、食品加工、農業分野での外国人労働者のニーズが大きくなりました。また、コンビニ等のサービス産業でバイトする留学生が増加しました。
- ◆ 国籍別では、ベトナム、ネパール、インドネシア、タイなどアジアの技能実習生や留学生送り出し国出身の外国人住民が急増しました。
- ◆ 熊本市の全区で外国人住民が増加しました。特に、機械産業、食品加工の企業や農業が広がる東区、西区、南区、北区では増加し、東区、西区、南区では新型コロナ禍の時も外国人住民は増加しました。中央区は、来日できない留学生が多く、外国人住民数が減少しました。
- ◆ アフターコロナを見据えると、地域は外国人住民の多文化パワーなしには維持、発展が難しいと考えられます。益々、多文化共生地域づくりを推進していくことが重要となります。

		2015	2016	2019	2020
中央区	中国	987	939	952	891
	ベトナム	130	126	288	277
	フィリピン	177	200	219	205
	韓国	284	279	320	273
	ブラジル	6	5	4	6
	ネパール	57	91	200	259
	インドネシア			120	68
	台湾	101	111	118	85
	米国	67	77	92	79
	タイ			67	47
その他	575	595	525	477	
総計	2,384	2,423	2,905	2,667	
東区	中国	321	311	343	335
	ベトナム	87	118	311	341
	フィリピン	106	115	145	145
	韓国	108	92	89	91
	ブラジル	4	7	8	9
	ネパール	29	39	43	38
	インドネシア			54	43
	台湾	14	16	18	15
	米国	42	39	52	53
	タイ			20	16
その他	100	98	134	152	
総計	811	835	1,217	1,238	
西区	中国	273	252	266	243
	ベトナム	53	61	177	214
	フィリピン	63	67	66	58
	韓国	61	60	60	53
	ブラジル	1	1	2	1
	ネパール	19	14	14	18
	インドネシア			13	13
	台湾	6	5	9	9
	米国	28	29	25	26
	タイ			19	18
その他	76	70	73	82	
総計	580	559	724	735	
南区	中国	174	177	240	228
	ベトナム	35	64	271	278
	フィリピン	42	44	89	89
	韓国	40	40	34	34
	ブラジル	5	5	6	7
	ネパール	6	7	7	8
	インドネシア			84	100
	台湾	6	3	9	6
	米国	10	13	14	14
	タイ			16	13
その他	52	56	77	84	
総計	370	409	847	861	
北区	中国	180	181	211	205
	ベトナム	56	88	355	358
	フィリピン	80	80	115	121
	韓国	69	73	79	75
	ブラジル	1	1	2	2
	ネパール	64	40	70	60
	インドネシア			29	32
	台湾	11	10	12	7
	米国	31	26	32	34
	タイ			49	38
その他	106	110	114	101	
総計	598	609	1,068	1,033	
熊本市総数		4,743	4,835	6,761	6,534

## お仕事 相談員 紹介！

野口高裕

(たかひろ)さん

プラザに関わる人物紹介  
第10弾、外国人住民の皆さんの就労に関する専門相談員の野口高裕さんを紹介いたします。

### ① 外国人住民の課題

外国人住民の就労で課題となることは、「**在留資格**」と「**日本語能力**」の2つです。日本での外国人の就労は、在留資格によって制限されます。「技術・人文知識・国際業務」や「特定技能」など適格な在留資格取得・移行の支援が必要です。「日本語能力」について、企業は日本語能力試験(JLPT)のN2レベル以上を要求することが多いようです。実際には、N2を取得していなくても、自分を伝えるコミュニケーション能力がより重要になります。面接で両者が期待するマッチングになるようにアドバイスしています。

### ② 地域への提案

企業が、外国人を日本人と同様に雇用する事が最も重要です。言葉や文化・習慣の違いを埋める事ができれば、同じ地域に暮らす住民として支え合い、豊かな地域づくりが推進されることが考えます。

### ③ プラザができること

プラザでは、国による就労手続きの違い、例えば、外国人住民には難しい履歴書などの作成についても丁寧に説明しています。

お気軽に、お立ち寄り、お声をかけてください。

## ◇ 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種と外国人住民

予防接種は、外国人住民も接種の対象です。  
(予防接種法に国籍条項はありません。)

住民登録されている住所に当該自治体から接種券が送付されます。接種には接種場所や日時を予約申請することが必要になります。外国人住民には外国人は受けられない、受けられてもお金がかかると思っている方々がおられます。(聞き取り調査より)身近に外国人住民がいればご案内ください。接種券や予診票は国が決めた様式になっており、厚生労働省が16カ国語でホームページ上に案内しています。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_tagengo.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_tagengo.html)



なお、住民登録のない外国人の方についても市町村長が認める者について、該当者の合意を得た上で、ワクチン接種ができるとしています。ワクチン接種券が届いていない外国人で接種を希望される方がいれば、自治体のワクチン接種担当課へ問合せください。

熊本市  
新型コロナワクチンコールセンター

予約以外の手続きに関するお問い合わせ

**096-300-5577**

受付時間 8:30~19:00(土・日・祝日も開設)

## 熊本市では、ワクチン接種に関する「県民広域接種センター」を グランメッセに開設

11月30日まで開設予定、平日は午後9時まで(受付8時30分まで)、週末も午後6時まで(受付5時30分まで)

熊本県外国人サポートセンターのホームページで、やさしいにほんご、英語、中国語、ベトナム語で案内されています。

県民広域接種センターに関するお問い合わせ

(日本語に加え、英語、ベトナム語、中国語、インドネシア語で対応可)

電話番号 096-213-1800

平日 午前9:00~午後6:00



お仕事専門相談員

野口高裕さん

(専門相談)

(所属:株式会社マイステア)

熊本県外国人材受入支援センターで、外国人の方々と企業のマッチング支援をしています。

相談日時: 第2水曜日

10:00~18:00

## 熊本市の在留外国人(8月度速報)

在留外国人数/総人口 6,227人/731,863人(外国人比率 0.85%)  
(在留外国人数 前月より3人減)

7月の  
プラザ  
相談件数  
87件